

平成28年度喫煙対策実施状況調査の結果の概要



進めよう！健やか山梨21

○調査概要 県のたばこ対策推進の基礎資料とするため実施。抽出した県内1,122の事業所（国及び県の機関、市町村、学校、従業員が50人以上の民営事業所、病院）に郵送し、衛生管理者及び施設管理者に回答を求め、756事業所（67.4%）から回答があった。当調査は、平成2年から隔年で実施している。

○喫煙率 男性は26.4%、女性は7.1%であった。

(男性)	H8	52.0%	→	H18	35.7%	→	H28	26.4%
(女性)	H8	8.2%	→	H18	10.2%	→	H28	7.1%

男性は減少傾向にあり、10年間で半減している。

女性は平成20年度以降喫煙率が減少しているが、ほぼ横ばい状態である。

○年代別の喫煙状況

男性は30～40歳代、女性は40歳代の喫煙率が最も高い（男28.4%、女7.8%）。

その年代をピークに喫煙率は減少しているが、ほぼ横ばい状態である。

○受動喫煙防止対策

今回の調査で新たに設けた設置喫煙場所の項目では、「建物の出入口近傍」が最も多い結果となった。平成25年2月厚生労働省事務連絡「喫煙場所を出入口から極力離す」旨の認知度も37.6%と高くない状況から、さらに受動喫煙防止対策について周知を図る必要がある。